

子どもの意見聴取の体制作りに向けて 実施事業のご紹介

**FREE THE
CHILDREN**

「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会に
認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

講演・研修プログラムのご紹介

ご依頼の状況に合わせたプログラムをご提案させていただきます。

プログラムの特徴

子どもの権利をベースに据え、子どもたちの社会参画をサポートしてきた経験と知識をもつ当団体では、創設当初から子どもたちのディスカッションやワークショップに関わる人材を育成するためにファシリテーション研修行ってまいりました。

それらの研修と、こども基本法をふまえて行政及び子ども・若者支援者向けに再編成したプログラムです。自治体・団体様それぞれの状況に合わせ、ロジックをしっかりと組み立てたプログラムを提案・作成いたします。

ポイント①基本知識を押さえる

- ・ こども基本法、子どもの権利について
- ・ 安心安全の場づくりのためのセーフガーディングについて
- ・ 子どもの真の意見を引き出すために必要な、コミュニケーションスキル

ポイント②とにかく実践

- ・ 非言語コミュニケーションスキルのミニワークやペアワーク
- ・ 子どもの権利侵害が起こりやすい場面を想定したワーク
- ・ 子どもへのヒアリングや会議の進行方法
- ・ 子どもの意見聴取特有の配慮事項のケーススタディ

ポイント③振り返り・フィードバックにより気づきを得る

- ・ ファシリテーター、受講者同士の相互フィードバック
- ・ 自身の強みと、今後の成長ポイントをつかむ



プログラム実施の基本的な流れ

| | |
|-----------|--------------------------------|
| お問合せ・無料相談 | アイデア出し、事例共有など |
| ヒアリング | 目的・参加者層・開催時間などをヒアリング(オンライン) |
| ご提案 | プログラム案・タイムライン案をご提案 |
| 広報サポート | チラシ案、素材提供 |
| テキスト教材送付 | テキストは部分的にカスタマイズ可能 |
| 最終打合せ | 参加者情報のお伺い、内容確定・事前アナウンスサポート |
| 当日 | 前後に30分程度打ち合わせ実施(対面/オンライン 対応可能) |
| 事後フォロー | アンケート内の質問への回答など |

※開催希望日からさかのぼり、1か月以上の余裕をもってご相談・ご依頼をお願い致します。

意見聴取のための導入研修・実施側の意識改革として

対象:子どもに関わる職員・教職員・地域の方

時間:2時間程度

形式:対面・オンライン 100名程度対応可能

内容案:

- ・こども基本法や子どもの権利を学び、自治体に求められていることを理解する。
- ・子どもと関わるうえで押さえておきたいポイントを理解する。

対象者状況例:

- ・こども会議や意見聴取を前に、職員の意識改革をしたい
- ・子どもと関わるスキルの概要を学びたい

費用:自治体 7万円(税別)

※スタッフ1名派遣

※出前授業自治体派遣費用より

参考:<https://ftcj.org/we-movement/facilitator#price>

講座内容例

5分 導入

10分 こども基本法について

15分 子どもの権利を詳しく学ぶ

30分 こどもの権利をベースとした
子どもとのかかわり方について

60分 子どもの意見を聴く視点をチェック!
傾聴力と質問力を学ぶ

ファシリテーター養成研修

対象:子どもの意見聴取・こども会議運営に関わる方

時間:7時間程度

形式:対面 ~30名程度

内容案:

- ・こども基本法と子どもの権利の全体像をつかむ
- ・子どもの権利をしっかりと学ぶ
- ・子どもと関わるうえで押さえておきたいポイントの概要を理解する。
- ・ファシリテーターのスキルを実践的に学ぶ

対象者状況例:

こども会議や意見聴取に実際関わっている、かかわる予定があり、
子どもと関わる知識とスキルを向上させたい

費用:自治体 20万円(税別)

※スタッフ1~2名派遣

※意見聴取ファシリテーター研修費用より

参考:<https://ftcj.org/we-movement/hearingofopinions>

講座内容例

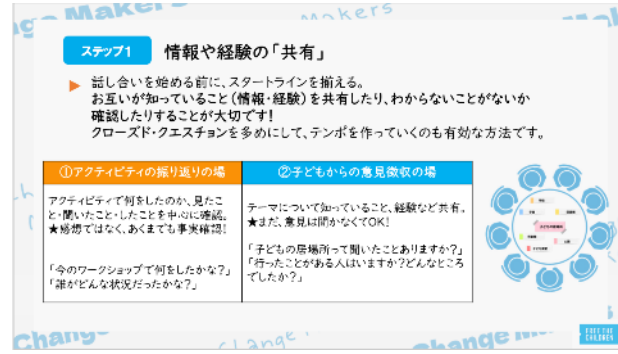
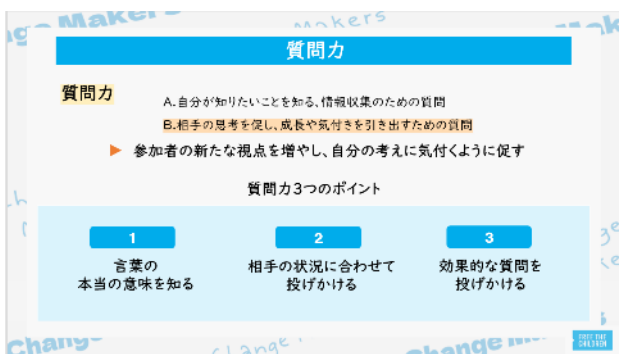
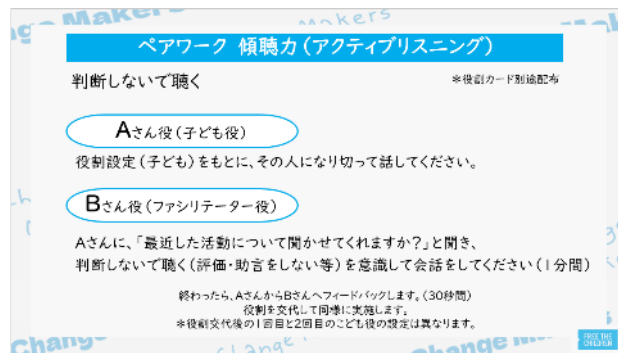
| | |
|-----|--|
| 90分 | 自己紹介、アイスブレイク、 子どもの権利カードゲーム(50分程度) 子どもの権利説明・こども大綱 |
| 30分 | ファシリテーションとは、 こども会議の設計(解説) |
| 75分 | 休憩 |
| 45分 | 傾聴スキルを実践的に学ぶ 質問スキルを実践的に学ぶ |
| 60分 | 模擬会議実施(子どもとの会議を疑似体験しよう) 2パターン実施 |
| 30分 | 振り返り・質疑応答 終了 |

ファシリテーター養成講座の内容と使用テキストのイメージ

こども基本法とセーフガーディングに関する基礎的な講義を行った後、ファシリテータースキル獲得のためのワークを行っていきます。

傾聴力（アクティブリスニング）・質問力といった意見聴取に必要なスキルを細分化したペアワークやグループワークで学びを深めていくプログラム構成が中心となっています。

研修スライド ご要望に合わせて完全カスタマイズ



テキスト 表紙や中身の一部カスタマイズ可能



副教材動画付き





ファシリテーター派遣のご紹介



子ども意見聴取ファシリテーター派遣

対象：参加する子ども

実施までの流れ(概要):

- 1.事前打ち合わせ1、2回程度(オンライン)
※複数人派遣の場合代表者が参加
- 2.当日：事前打合せ30分程度
- 3.本番：意見聴取時間 2時間程度
- 4.当日事後：振り返り 30分程度

形式：対面、オンライン

費用：3～5万円(税別)

※2名から一人当たり3万円(税別)を想定

※意見聴取自治体派遣費用より

参考：<https://ftcj.org/we-movement/hearingofopinions>

派遣するファシリテーター

- ・フリー・ザ・チルドレン・ジャパンで実施する、ファシリテーター養成講座を受講し、実践を経て、認定を得た者になります。
- ・子どもたちへのグループファシリテーター実施実績があります。
- ・教員経験者、教職免許保有者、フリースクール教職経験者等、教育への示唆もあり日常的に子どもと接しているスタッフが責任者として入らせていただきます。



教材作成・こども会議コーディネートのご紹介



教材作成 実施例

まずはご相談下さい。ご提案・お見積りを作成いたします。

こども条例を楽しく学ぶ教材

自治体のこども条例を身近に、楽しく学べる教材を作成。

【コンテンツ】

- ・ワークショップ教材 カードゲーム等
- ・投影スライド 20ページ程度
- ・手引書 10ページ程度

作成期間目安:2カ月

骨組み作成後、2回程度担当者との推敲想定。

デザインは努力範囲で実施。

アレンジなどは自由に編集可。

費用:100万円程度～

こどもへのヒアリングを経て作成するなど
様々な対応が可能です。

ファシリテーターハンドブック 活用手引書

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンが既に作成している
ファシリテーターハンドブックを元に、職員同士で実施
できるワークのアイデアや進行の仕方などが載った、
活用手引書を作成。

【コンテンツ】

- ・ハンドブックアレンジ費用 40ページ程度
- ・活用手引書ワークショップ教材 30ページ程度

作成期間目安:2カ月

骨組み作成後、2回程度担当者との推敲想定。

費用:30万円～

子ども会議企画コーディネート

対象：自治体担当職員の方・参加する子ども

実施までの流れ(概要)：

1. 事前打ち合わせ2、3回程度(オンライン)
2. 設計提案
3. 最終打ち合わせ
4. 本番：子ども会議（1回につき2時間程度）
5. 事後報告の構成案やサポート1時間程度

形式：打ち合わせはオンライン、実施は対面

費用：15万円（税別）

※子ども会議1回あたり

※当日はスタッフ1名派遣想定

※グループファシリテーターが必要な場合、別途派遣

※連続実施の場合、費用はボリュームダウンさせていただきます

概算費用範囲の打合せや実施のイメージ

- 1) 事前打合せ：職員の方と打ち合わせ、進行の提案
- 2) 参加者（子ども）の事前学習会の設計及びオンラインファシリテート
※参加者の会議欠席防止と、深い意見交換の実現のため、事前学習会及び顔合わせ(オンライン)を推奨しています。
- 3) 事前レクチャー：子ども会議のサポートにつく職員や大学生へのレクチャー
- 4) 当日事前：直前共有、ファシリテーターのアイスブレイクや直前共有
- 5) 当日：子ども会議の全体ファシリテート
- 6) 当日事後：直後の振り返り会

※子どもから出てきた意見や会議の記録・レポート作成は想定しておりません。必要に応じ職員の派遣をお願いいたします。

※子どもの募集・連絡は自治体で管理をお願い致します。



認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパンの紹介



12才のクレイグ少年が、子どもの権利を軸にフリー・ザ・チルドレンを設立

創設者: クレイグ・キールバーガー
(1994年 カナダ)



きっかけは新聞記事



代表: 中島 早苗



世界中に活動の輪は広がり、延べ400万人以上の子どもが社会貢献活動を行う。
その理念に共感し、日本でも1999年活動をスタート。

※カナダと日本では別法人。独立して運営を行っています。

クレイグ: ノーベル平和賞に3回ノミネート 団体: 博報賞 受賞

OUR Vision

フリー・ザ・チルドレンの目指すもの

「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会に

OUR Mission

フリー・ザ・チルドレンの使命

社会の一員でありつつも、普段あまり声を聴かれることがない子どもに特に着目し、子どもの権利を守り、子どもの可能性を引き出すために2つの「Free」の実現を目指します。

国内外の貧困や差別から

子どもをFree(自由に)する

「子どもには世界を変えられない」という考えから

子どもをFree(自由に)する

子どもの権利が守られている社会

子どもたちが社会課題解決に向けたアクションを起こせるよう、5つの柱で事業を展開。



『伝える』

子どもの権利と社会課題に関する授業や講演を学校や自治体で実施。子どもの社会参画を促進。



- ・出前授業 ・教材作成
- ・チェンジメーカー教育プログラム
- ・こども意見聴取事業

『広める』

アクションの継続を促し、祝い、アクションの輪を広げるために、他団体との連携、イベント実施、レポートを作成。



- ・政策提言活動
- ・チェンジメーカー・フェス
- ・ソーシャルアクションレポート



『支える』

社会課題会の解決や社会貢献活動に取り組む子どもたちのアクションをサポート。

- ・アクションキット ・活動相談
- ・フェアトレード商品
- ・伴走支援型プログラム
- ・FTCJアンバサダー



FREE THE CHILDREN

子どもの権利

『育てる』

アクションの起こし方、支援の在り方について学びを深める機会を提供。

- ・海外スタディーツアー
- ・テイクアクションキャンプ
- ・ユースファシリテーター養成



『繋ぐ』

社会に参画が困難な子ども、その家族や地域を対象に、子どもと社会が繋がるよう自立支援事業を実施。

主な支援先：
日本国内・フィリピン・インド・ケニア
コンゴ民主共和国



教育



水



進学応援
スカラシップ



収入向上



保健

FREE THE CHILDREN

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンの 子どもの権利に関する事業実績

- ・団体発足時から、子どもの権利を軸に活動
- ・出前授業や講演、イベントを通して年間1万人以上の子どもたちに接する
- ・ファシリテーター育成事業 20年
- ・こども家庭庁委託事業
「こども意見ファシリテーター養成講座」作成
- ・上記養成講座 講師を令和5,6年度受託
- ・川崎市子どもの権利に関する条例 100周年事業受託
- ・こども基本法・子どもの権利に関する
講演実績多数 令和6年度は対面・オンライン計26件実施
- ・埼玉県知事と子どもの意見交換会のコーディネートなど、行政主催事業のファシリテーションも実績多数



こども家庭庁にて研修講師



テキスト・映像教材作成



FREE THE
CHILDREN

「世界は変えられる」 子どもがそう信じられる社会に

特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山6-6-5 3F
TEL:03-6321-8948 FAX: 03-6323-6504
MAIL: info@ftcj.org 担当: 出野 恵子

沿革

1999年1月 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン設立
2004年9月 特定非営利活動法人の認証(内閣府)を取得
2012年3月 認定NPO法人の認証(国税局)を取得
2017年3月 認定NPO法人の認証(東京都)を取得

